

## 【編集後記】

## 二宮治彦（編集長）

「筑波医療科学」は今年で発刊6年目に入り、医療科学専攻(医療科学類)は、この春、第3回生を送り出しました。第1回生の病院あるいは大学院での生活も2年が経過したことになります。同窓会(桐技会)企画として、病院の生理機能検査部門で研鑽を積んでいる先輩から近況が報告されています。将来、臨床検査技師として病院での活躍を目指している在校生にとっても有意義な寄稿だと思います。各分野で活躍を始めている同窓会諸君からの寄稿を今後も歓迎します。われわれに勇気を与えて刺激して下さることを期待します。

この春から、新しく3人の先生方が医療科学類の専任教員として着任されました。森川先生と上妻先生は、これまでも何度かお目にかかった学生さんも多いでしょうが、信州大学医学部附属病院より着任された山内先生は全くのニューフェイスといえます。従って、先生の歓迎の意味もこめて、カバーは山内先生にお寄せいただいたものを使用しました。スペースシャトルと山内先生はどのように繋がっているのか、是非、今度、ご本人に伺ってみてください。桜島の写真は、上妻先生の故郷ということでご紹介させていただきました。

TJMSは、まだ原著論文の投稿を受けるまでには成熟していませんが、総説的なものは受稿していきたいと思っています。筑波大学の関係者を中心に原稿がある先生はご連絡下さい。その助走もかねて、医療科学類開設の総合科目「血液の構造」を編集小生が今年度から担当することになったので、その講義要旨をまとめる形でTJMSに掲載しました。全10回の講義で、続きの内容は次号以降に掲載する予定です。興味を持った学生さんは来年度1学期も開講する予定です、受講してみてください。

「国試」は、今年の春の成績も、残念ながら、全員合格の夢は叶いませんでした。学類としても、進学や就職の基盤となる学力の向上にとり組み始めているので、在學生は何かとストレスフルかもしれません。しかし、頑張っ！来年の今頃には、きっといい報告がもたらされることを願っています。学類長が式辞で述べられている”夢“に比べれば小さな”夢“かもしれませんが……。叶えましょう！！

| 筑波医療科学<br>第6巻 第1号 |  |
|-------------------|--|
| 編集                | 筑波医療科学 編集委員会<br>二宮治彦 有波忠雄                            |
| 発行所               | 筑波大学<br>医学群<br>医療科学類<br>〒305-8575<br>茨城県つくば市天王台1-1-1 |
| 発行日               | 2009年 4月20日  |